

第61回 広島市土地利用審査会の開催結果概要

日 時	平成26年5月26日（月） 10:00～11:15
場 所	広島市役所本庁舎 14階 第4会議室
出席者	〔委員〕菅原会長、浅枝委員、井戸委員、上河内委員、後藤委員、中村委員、長谷川委員 〔市〕（都市整備局都市整備調整課）山田課長、細戸主幹、田村主事 〔傍聴者〕なし
議事概要	広島市の地価動向等について、平成26年地価公示結果及び国土利用計画法に基づく土地取引の届出状況などを基に、事務局から次のとおり説明した。 ・ 地価に関しては、上昇地点の数が大きく増加し、中には5%を超える上昇となった地点もあるものの、全体としては、まだ、ほぼ横ばいか小幅な上昇という状況である。 ・ また、土地取引に関しても、短期転売のような投機的な取引などにつながりそうなものは見受けられず、土地利用の支障につながるような傾向も特に見受けられない。 ・ 東京・大阪・名古屋の三大都市圏や政令指定都市などにおいては地価が上昇に転じつつあり、全国的にも下落率は縮小しているものの、全体的には地価の下落傾向は続いている。 以上のような状況から、広島市とすれば、行政単位など一定のまとまった範囲で設定することになる注視区域等の指定は、現時点では行わず、今後の地価動向及び他都市の状況をより注意深く見守っていくことを協議・確認した。 また、地価公示結果に基づく広島市の地価動向などについて、今後とも適宜、土地利用審査会へ報告し、意見交換を行うことを申し合わせた。 その後、関連する報告として、事務局から、政府の地方分権改革に伴う国土利用計画法の改正等について、説明を行った。